

Kansai University Psychological Research

Shingo ABE**Jin OTA****Hitoshi FUKUI**The relationship between the Dark Triad traits and help-seeking attitude
in high school students 1**Masashi KUSHIZAKI**

A Preliminary Study on Sensory-Processing Sensitivity and Word Association 11

Jie DONG**Kouhei MATSUBARA****Hiroshi SATO****Tomotsugu KAWASAKI****Hiroki HOSOGOSHI**A Comparative Study of Influence of automatic thoughts, problem-solving skills,
social skills on Job-hunting Anxiety among Japanese and
Chinese undergraduate students 19**Jie DONG****Yukiko MAEDA****Tomotsugu KAWASAKI****Hiroki HOSOGOSHI**Development and Effect of a Group Cognitive Behavioral Therapy Program on
Preventing Job-hunting Anxiety in Undergraduates Students 29**Ayano FUKUICHI****Kasumi TAGUCHI****Genji SUGAMURA**Direct Observation of Purchasing Behavior in a Cinema Complex in Japan:
Age Group Analyses 39

Summaries of Doctoral Dissertations and Master's thesis 49

関西大学心理学研究

第11号 2020年3月

阿部晋吾・太田 仁・福井 斉

高校生における性格特性の Dark Triad と援助要請態度との関連 1

串崎真志

感覚処理感受性と言語連想に関する予備的研究 11

董 潔・松原耕平・佐藤 寛・川崎友嗣・細越寛樹自動思考, 問題解決能力および社会的スキルが大学生の就職活動不安に及ぼす
影響の日中国際比較 19**董 潔・前田由貴子・川崎友嗣・細越寛樹**集団式の認知行動療法を用いた大学生の就職活動不安に対する予防的介入
プログラムの開発と有効性の検討 29**福市彩乃・田口香澄・菅村玄二**映画館における有人窓口と自動券売機でのチケット購買行動
—— 年齢層別の直接観察 —— 39**博士論文・修士論文抄録集** 49

編集委員会

福島宏器* 申崎真志 脇田貴文 (*編集委員長)

編集規程

1. 本誌は、関西大学心理学研究科の機関誌として、年1回発行する。
2. 本誌の編集、掲載可否や掲載区分の決定は、関西大学心理学研究科内にある編集委員会の責任のもとに行われる。
3. 本誌は、原則として関西大学心理学研究科を構成する機関（文学部心理学専修、社会学部心理学専攻、臨床心理専門職大学院）に所属する教員ならびに教員と連名の研究者の論文、および本研究科の修士論文と博士論文の抄録の掲載にあてる。ただし、本誌の編集委員会が認める場合はこの限りでない。
4. 論文の第一著者となるのは、原則として前記の教員、大学院生、および研究生とする。ただし、本誌の編集委員会が認める場合はこの限りでない。
5. 論文は未公開のものに限る。ただし、学会や研究会等での発表（口頭、ポスター、講演等）は除く。
6. 本誌は、国内外の心理学関連学会の研究倫理および出版倫理を遵守した研究を掲載する。
7. 論文は、発行に支障のない範囲内であれば、字数は問わない。
8. 論文の構成および表記は、日本心理学会編「執筆・投稿の手びき2015改訂版」に準拠したものとする。この手引きで規定されていない事項、および未刊行物の引用については、Publication Manual of the American Psychological Association (6th Ed.)（日本語版は『APA論文作成マニュアル第2版』）に準じる。ただし、投稿には指定のテンプレートを用い、執筆者の役割分担、他の業績との重複の有無、助成金・利益相反の有無などを明記する。
9. 論文の印刷に関し、特に費用を要するものは執筆者の負担とする。
10. 執筆者（第一著者）に対しては、抜刷20部を贈呈する。それ以上は執筆者の負担とする。
11. 本誌に掲載された論文の著作権は関西大学心理学研究科に帰属する。関西大学心理学研究科は電子掲載の権利を有する。ただし、内容についての責任は著者が負う。

(2017年6月21日改訂)